

日本工学院専門学校		開講年度	2019年度		科目名	Webデザイン実習3B		
科目基礎情報								
開設学科	Webクリエイター科			コース名	全コース		開設期	前期
対象年次	2年			科目区分	選択		時間数	60時間
単位数	2単位						授業形態	実習
教科書/教材	授業内にて配布、掲示する。							
担当教員情報								
担当教員	関口和真				実務経験の有無・職種	有・マークアップエンジニア		
学習目的								
本講義では、ユーザービリティを意識した Webサイト制作についての講義に加え、実習によって確認しながら授業を進めていく。具体的には HTML と CSSを用いたWebサイトの制作手法の基礎知識を習得する。情報リテラシーなどの関連知識についても理解を深めていくことが本旨である。								
到達目標								
Webサイト制作、スマートフォンサイト制作する上で、必要な技術である、JavaScriptの基本と応用、jQueryやJSONなどの技術も習得し、ユーザーの使いやすさを意識したWebサイトの構築を行えるようになる。且つ、完成後のプレゼンテーションが出来るようになる。								
授業概要	1 年次まで培った技術を活かし、さらなると知識を増やし、技術力の向上を図る。Webサイト制作、スマートフォンサイト制作のトレンドを取り入れながら、企業サイドの視点、ユーザーサイドの視点等、客観的な視点を考慮しながら技術習得を図る。							
注意点	講義に遅刻、欠席しないこと。実技課題を遅れても必ず提出すること。講義資料等の忘れ物をしないこと。授業時数の 4 分の 3 以上出席しない者は課題提出と評価を受けることができない。							
評価方法	種別	割合	備 考					
	プレゼン	20%	授業内容の理解度を考慮する					
	課題完成度	50%	提出課題完成度を総合的に評価する					
	リサーチ	20%	調査結果のボリュームも考慮する					
	平常点	10%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する					
授業計画（1 回～1 5 回）								
回	授業内容				各回の到達目標			
1 回	講義・講義・実習①				CSSアニメーションとJSの使いどころ			
2 回	講義・実習②				JSの基本知識と使う場面			
3 回	講義・実習③				JSの機能（変数、関数、配列、オブジェクト、繰り返し、分岐）			
4 回	講義・実習④				DOMの利用、JSのイベント利用、計算プログラムの作成			
5 回	講義・実習⑤				DOMとの連携、CSSの動的変更			
6 回	講義・実習⑥				jQueryの利用、イベントの利用、CSSの動的変更			
7 回	講義・実習⑦				ブラウザーオブジェクトの利用、jQueryを利用したスタイルの変更			
8 回	講義・実習⑧				ブラウザーウィンドウサイズの変更に伴うレイアウト変更			
9 回	講義・実習⑨				イベントと組み合わせたアニメーションの利用			
1 0 回	講義・実習⑩				アニメーションの調整、CSSアニメーションとの連携			
1 1 回	講義・実習⑪				jQueryプラグインの利用、変更、コールバックの利用、APIの利用			
1 2 回	講義・実習⑫				JSONの扱い、Ajaxの利用			
1 3 回	講義・実習⑬				JSからの一時データ保持（Cookie、LocalStorage）、HTML5 API			
1 4 回	講義・実習⑭				JS、jQueryを利用した動くUIを持つ独自スマホサイトの作成（1）			
1 5 回	講義・実習⑮				JS、jQueryを利用した動くUIを持つ独自スマホサイトの作成（2）			